

地域貢献活動支援報告書

所 属 教育学部
氏 名 杉田 正明

活動テーマ	第20回ジュニアアスリートフェスティバル ～小学生の「走る」「跳ぶ」「投げる」機会の創出～
実施期間	平成27年11月28日（準備）～ 平成27年11月29日
活動内容	（1）本事業は、本学陸上競技部が中心となって、小学生を対象としたレクリエーションや「走る」「跳ぶ」「投げる」の三種競技のフェスティバルを本学の陸上競技場で開催するものであった。また20回記念として、野口みずきさん講演会も併せて開催した。 【当日の内容】 ・午前の部：低学年対象のレクリエーション 陸上競技場で走る・跳ぶ・投げる、のレクリエーション ・午後の部：三種混成競技記録会（3, 4, 5, 6 年生対象） 3, 4 年生 50m、ボール投げ、走幅跳 5, 6 年生 100m、ボール投げ、走幅跳 ・オープン種目：男子 50m、女子 50m（1, 2 年生対象） ・表彰式 プレゼンター：野口みずきさん （2）中勢地区はもとより、北勢、伊賀、志摩地区から約 200 名を超える参加者と併せて保護者、指導者の方々の来学があり、昨年より多くの参加がみられた。地域におけるスポーツを通じた好循環につながっている。三重大大学を拠点としたまさにスポーツを通じた地域貢献を担っているといえる。 （3）津陸上競技協会及び卒業して教員等になっている OB, OG も数多く運営協力してくれており、緊密な連携のもとに事業が行われた。 （4）学生は、陸上競技部員として日ごろの成果をフェスティバル運営者として、授業で学習したことを活かして企画・立案～運営までを実践できる OJT としても貴重な機会となっている。 （5）第20回ジュニアアスリートフェスティバル及び野口みずきさん講演会～小学生の「走る」「跳ぶ」「投げる」機会の創出～ 実施場所：三重大大学陸上競技場及び総合研究棟Ⅱメディアホール フェスティバル参加者約 200 名、講演傍聴者約 100 名 （6）毎年ほぼ約 200 名程度の参加者がみられ、その中からサッカーのプロ選手、野球で甲子園出場選手、陸上競技の中学チャンピオンが誕生している。このフェスティバル参加経験者が三重大大学教育学部に入学し、陸上競技部員として運営を支え、教員になっている者や、補助員として参加した高校生が三重大大学教育学部に入学、陸上競技部員として関わり、卒業後も運営を支えてくれている者もいる。三重大大学を拠点としたまさにスポーツを通じた地域貢献を担っているといえる。